



美木中だより 7月号

学校教育目標

自立貢献

～自己を認識し、自分の人生を選択し、
表現することのできる生徒の育成～

令和3年7月20日

発行

尾道市立美木中学校

1学期を振り返って

一週間前の今日、梅雨が明けました。いよいよ夏本番を迎え、本日は一学期の終業式を迎えました。

この一学期は、皆さんにはどのような四ヶ月だったでしょうか。

四月の「ええじゃん」の銀賞に始まり、学習や部活動、学級活動等、日々の皆さんの活躍を誇らしく見てきました。それぞれの学年の力を集めて、すばらしい学年に、そして、すばらしい美木中にすることを目指し、頑張ってきましたね。

さて、明日から長い夏休みが始まります。部活動や学習など、すでに様々な予定を組んでいることと思います。せっかくの夏休みです。日々の学校生活の中ではなかなかできないことにもチャレンジしてみたいと思います。

きゃっかしょうこ

ところで皆さんは、「脚下照顧」という言葉を聞いたことがありますか。この言葉は、「自分の足元をよく見よ」ということから、「しっかりと自分を振り返れ」という意味の言葉です。

一学期の終わりにあたり、是非、この一学期を「脚下照顧」してください。

そして自分は、

「よく頑張ったのか」

「何か一つは頑張れたのか」

「あまり頑張れなかったのか」

自己評価してください。



さて、今年度、美木中の学校教育目標は「自立貢献」です。

脚下照顧した結果、一学期の自己評価をもとに、自分が将来、社会で役に立ち、独り立ちできるようになるために、自分はこの夏休みをどのように過ごすのか考えてください。そして、この夏休みを自分の成長のために計画的に使ってください。

二学期の始業に、今以上に成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

令和三年 七月二十日

尾道市立美木中学校長 岡原 千佳

お知らせ（体育大会について）

延期が決定していた体育大会ですが、9月10日（金）実施の方向で進めていきたいと思っております。今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況からまた変更等の可能性もありますが、状況を見ながら案内等を配布していきます。開催時間、人数制限など詳細については改めて案内でお伝えします。どうぞよろしくお願いいたします。



修学旅行で学びました。

7月12日（月）・13日（火）の2日間、3年生が修学旅行に行きました。新型コロナウイルス感染拡大の状況により2度の延期を経てやっと実現した修学旅行です。行く先も交通手段も日程もしっかり検討した上、貸し切りバスを使っの四国方面への旅となりました。天候にも恵まれ、生徒たちは多くの訪問先を楽しく見学したり、活動したりすることができ、修学旅行を満喫することができました。



高知城

1日目はまず、しまなみ海道を通過して村上海賊ミュージアムへ。村上海賊に関する歴史や文化の貴重な資料をじっくり見た後は、能島急流体験で瀬戸内海を満喫しました。続いてタオル美術館。タオルのお土産や、タオルをアートに見せた展示の数々など、生徒はみんな楽しみながらも熱心に見学をしていました。そしてマイントピア別子を巡り、オリエントホテル高知へ到着しました。

2日目は、高知城、坂本龍馬記念館、坂本龍馬の銅像、かざら橋、四国水族館です。歴史にふれ、水の中の生き物について知り、充実した時間となりました。おみやげもたくさん買うことができました。修学旅行では、ふだん見られないものを見て多くのことを学習することができます。しかしそれだけでなく学年のみんなと寝食をともにすることで、友情を深め友達の良い面を発見するという大きな目的も達成できます。この修学旅行で得たものをこれからの学校生活にぜひ活かしてほしいと思います。

桂浜 坂本龍馬の銅像



タオル美術館



能島急流体験



学習委員会がベストノート賞を発表です。

期末テストでの学習に使ったみなさんのノートについて、学習委員会が厳正に審査した結果、つぎのような賞が決定しました。ノートの内容については校舎2階廊下に掲示しています。夏休み、そして2学期、みなさんの学習がより良い方向に進むことを、心から祈っています。

ゴールデンノート賞 【2-2 藤原 日夏詩】

シルバーノート賞 【3-1 山内 駿佑】

ブロンズノート賞 【1-1 安保 美咲】

ベストノート賞

1年

【1-1 芝田 皓稀】
【1-2 榊宗 伸】
【1-2 柳沼 素佳】
【1-2 今田 勇大】

2年

【2-1 前田 悠晏】
【2-1 尾方 謙心】

3年

【3-2 田代 七海】
【3-1 大先 那奈】

